

参考資料

令和4年度当初予算案における主要な施策

部 局 名
警 察 本 部

新規事業及び重要事業総括表

I 総 額

【一般会計】

区分	令和4年度	令和3年度	伸び率
予算総額	149,588,339千円	149,141,186千円	0.3%
一般会計構成比	6.7%	7.0%	—

II 主な新規事業及び重要施策

(単位 千円)

1 県民の暮らしの安心確保

(1) 防犯対策の推進と捜査活動の強化

P 1	(仮称)川口北警察署庁舎設計費【施設課】	79,148
P 2	越谷警察署庁舎建設費【施設課】	19,617
P 3	交番、駐在所建設費【施設課】 (債務負担行為)	7,003 (限度額 370,957)
P 4	新規 部外(事業者等)とのリモート会議環境の整備【情報管理課】	1,653
P 5	新規 ICTの活用による多様で柔軟な働き方の環境整備【情報管理課】	30,644

(2) 交通安全対策の推進

P 6	高齢者講習施設庁舎建設費【運転免許課】	469,833
P 7	交通安全施設整備費【交通規制課】	5,294,369

2 支え合い魅力あふれる地域社会の構築

(1) デジタル技術を活用した県民の利便性の向上

P 8	新規 認知機能検査におけるタブレット端末の導入【運転免許課】	14,838
P 9	新規 放置違反金納付手段の拡大【交通指導課】	10,474
P 4	新規 部外(事業者等)とのリモート会議環境の整備【情報管理課】(再掲)	1,653
P 5	新規 ICTの活用による多様で柔軟な働き方の環境整備【情報管理課】(再掲)	30,644

3 災害・危機に強い埼玉の構築

(1) 感染症対策の強化

P10	新型コロナウイルス感染症対策【危機管理課】	148,018
-----	-----------------------	---------

(仮称) 川口北警察署庁舎設計費

担当 施設課
警察本部内線 2261

1 目的

川口市内の治安情勢等に的確に対応するため、同市北東部地域に新設する警察署庁舎建設のための調査設計を行う。

2 事業の概要

○ 建設地

川口市西立野地内

敷地面積 6,470 m²

○ 施設の概要

鉄筋コンクリート造 4階建て

延べ床面積 約5,000 m²

○ 建設スケジュール

- ・ 令和2年度 用地取得
- ・ 令和4年度 基本設計
- ・ 令和5年度 実施設計・保留地購入
- ・ 令和6～8年度 庁舎建設

3 予算額

79,148千円

越谷警察署庁舎建設費

担当 施設課
警察本部内線 2261

1 目的

管内の治安情勢に対応する警察基盤を強化し、県民の利便性の向上を図るため、狭あい化が著しい越谷警察署庁舎を改築し、現在地に庁舎の建設を行う。

2 事業の概要

○ 建設地

越谷市東越谷6丁目地内（現在地）

敷地面積 8,093 m²

○ 施設の概要

鉄筋コンクリート造 4階建て

延べ床面積 約8,000 m²

○ 建設スケジュール

- ・ 令和2年度 基本設計・用地取得
- ・ 令和3年度 実施設計
- ・ 令和4～7年度 仮設庁舎等借上げ
- ・ 令和5～7年度 庁舎建設（旧庁舎解体含む）

3 予算額

19,617千円

交番、駐在所建設費

担当 施設課
警察本部内線 2261

1 目的

地域住民の安全と平穏を確保するため、地域に密着した警察活動の拠点となる交番、駐在所を計画的に整備し、治安体制の強化を図る。

2 事業の概要

- 建設スケジュール
 - ・ 令和4年度 調査設計
 - ・ 令和5年度 建設
- 交番3か所の改築に向けた設計
 - ・ 草加警察署新田駅前交番
 - ・ 川越警察署川越市駅前交番
 - ・ 新座警察署栄交番
- 駐在所3か所の改築に向けた設計
 - ・ 行田警察署須加駐在所
 - ・ 羽生警察署井泉駐在所
 - ・ 加須警察署原道駐在所
- 令和4年度建設の交番、駐在所に係る備品購入費等

3 予算額

- 初度調弁費等 7,003千円
- 建設費等（債務負担行為限度額 370,957千円）

部外（事業者等）とのリモート会議環境の整備

担当 情報管理課
警察本部内線 2411

1 目 的

警察業務のデジタル化促進の一環として、部外事業者等との間で行う会議や講習をオンラインで行える環境を整備し、業務の効率化及び県民の利便性の向上を図る。

2 事業の概要

防犯対策関連や交通安全対策関連の会議、打合せ、講習等の活動をオンラインで行える環境を整備するため、部外事業者等とのコミュニケーションツールを導入する。

3 予算額

1,653千円

ICTの活用による多様で柔軟な働き方の環境整備

担当 情報管理課
警察本部内線 2411

1 目 的

警察業務のデジタル化促進の一環として、職員の多様で柔軟な働き方に資するテレワーク環境を整備し、新型コロナウイルス感染症を含めた非常時の業務継続を確保するなど、警察活動の更なる充実強化を推進する。

2 事業の概要

職員が職場に近いパソコン環境の下で、持てる能力を最大限発揮できる在宅テレワーク環境を整備し、警察本部の所属を指定して試行を実施する。

3 予算額

30,644千円

高齢者講習施設庁舎建設費

担当 運転免許課
警察本部内線 702 - 211

1 目的

高齢運転者の増加傾向に伴い、受講待ち日数の更なる増加が見込まれることから、高齢者講習施設を建設する。

2 事業の概要

○ 建設地

さいたま市岩槻区馬込2100番地（旧小児医療センター跡地）
敷地面積 約43,000㎡

○ 施設の概要

鉄筋コンクリート造 2階建て
延べ床面積 約5,300㎡

「安全・安心」、「健康」をテーマにした付帯機能の導入

○ 建設スケジュール

- ・ 令和2年度 基本設計
- ・ 令和3年度 実施設計
- ・ 令和4、5年度 庁舎建設

3 予算額

469,833千円

交通安全施設整備費

担当 交通規制課
警察本部内線 5 1 6 1

1 目的

老朽化した信号機や道路標識等の更新、摩耗した道路標示（横断歩道等）の補修を行い、交通安全施設の適正な維持管理を推進する。

また、第5期埼玉県通学路整備計画に基づく安全対策の推進、安全で円滑な道路交通環境の実現に向け、効果的な交通安全施設の整備を推進する。

2 事業の概要

- 老朽化した交通安全施設（信号機、道路標識等）の更新
- 通学路における歩行者用信号機増設による安全対策の推進
- ゾーン30プラスの整備による生活道路対策の推進 等

3 予算額

5, 2 9 4, 3 6 9 千円

認知機能検査におけるタブレット端末の導入

担当 運転免許課
警察本部内線 702 - 211

1 目 的

75歳以上の高齢者が運転免許の更新時等に受検することが義務付けられている認知機能検査において、タブレット端末を導入し、検査時間の短縮による受検者の負担軽減や受検枠の拡大等を図る。

2 事業の概要

タブレット端末を活用した認知機能検査を導入する。

- 検査時間が短縮されることによる高齢者の負担軽減及び受検枠の拡大
- 集団進行から個別進行の検査となるため、密の回避による感染症対策
- 検査結果がデータ管理になることで、ペーパーレス化を推進

3 予算額

14,838千円

放置違反金納付手段の拡大

担当 交通指導課
警察本部内線 5311

1 目 的

放置違反金の納付手続きに電子マネー等によるキャッシュレス納付を導入し、時間や場所を限定しない納付手段を確立することで、早期に納付手続きの終結を図る。

2 事業の概要

スマートフォンアプリケーションを利用した電子マネー等によるキャッシュレス納付を導入する。

3 予算額

10,474千円

新型コロナウイルス感染症対策

担当 危機管理課
警察本部内線 5811

1 目的

現場で活動する警察官等の感染防止対策を講じ、警察力を維持確保することにより、県民の期待に応える力強い警察活動を推進する。

2 事業の概要

新型コロナウイルス感染症が蔓延する中であっても日々の街頭活動、交通取締り、事件・事故現場活動、各種窓口業務等の警察活動を継続させるためには、着実な感染防止対策の徹底が重要であり、必要となるマスク、ゴム手袋、消毒用消耗品、掛敷布団用簡易カバー等に不足が生じないように整備し、感染拡大防止を図る。

3 予算額

148,018千円